



プライベートオファーを管理する

Licenses and subscriptions

NetApp
November 15, 2025

目次

プライベートオファーを管理する	1
NetApp Consoleの AWS Marketplace プライベートオファーを承認して設定する	1
AWSコンソールでプライベートオファーを承認する	1
NetApp Consoleの Azure プライベート オファーを承認してアクティブ化する	3
Azure ポータルでプライベート オファーを承認してサブスクライブする	3
NetApp Consoleの Google Cloud プライベート オファーを承認して構成する	5
Google Cloud でプライベート オファーを承諾する	5

プライベートオファーを管理する

NetApp Consoleの AWS Marketplace プライベートオファーを承認して設定する

AWS コンソールでNetApp Consoleの Marketplace プライベートオファーを受け入れ、コンソールで AWS 認証情報を設定します。

開始する前に

- NetApp の営業担当者と協力してプライベート オファーを作成し、アクティベーション リンクを取得します。
- 必要な AWS Marketplace 権限があることを確認します。
 - "[プライベートオファーの表示と購読](#)"
 - "[購入者の権限の検証](#)"

AWSコンソールでプライベートオファーを承認する

購入を有効にして割引価格を適用するには、コンソールでサブスクリプションの割り当てを完了する必要があります。



プライベートオファーを有効にするには、すべての手順を完了する必要があります。手順を省略すると請求エラーが発生する可能性があります。オファーを複数回承諾して有効化すると、二重に請求されます。

手順

- NetAppセールス チームからのプライベート オファーのアクティベーション リンクをクリックします。リンクは次のようにになります。
<https://aws.amazon.com/marketplace/saas/ordering?productId=aaa&offerId=offer-aaa>

If you did not receive the link, view private offers in the AWS Marketplace console. The following permissions are required:

- AWS 管理ポリシーを使用する: **AWSMarketplaceRead-only**、**AWSMarketplaceManageSubscriptions**、または **AWSMarketplaceFullAccess**
 - カスタム IAM ポリシーの使用: `aws-marketplace>ListPrivateListings` そして `aws-marketplace:ViewSubscriptions`
- プライベートオファーを表示するために AWS Marketplace にリダイレクトされます。



プライベートオファーは公開リストの上に作成されます。*オファーの選択* ドロップダウンを使用して、公開オファーと非公開オファーを切り替えます。

- プライベートオファーの詳細を確認し、契約内容と一致していることを確認します。間違っている場合は

受け入れないでください。NetAppアカウント チームにお問い合わせください。

プライベートオファーには次の 2 つの種類があります。

◦ オンデマンド利用

▪ 価格情報

▪ 法的用語

◦ 契約



▪ 期間と日付

▪ 更新設定

▪ 契約オプション

▪ 契約合計金額

契約オファーの場合は、合意したユニット数を入力します。Cloud Volumes ONTAPの場合は、サブスクライブする前に正しいライセンスを選択してください。

4. プライベートオファーを承諾するには、次の手順を実行します。

a. オンデマンドで使用する場合は、「サブスクライブ」をクリックします。

b. 契約オファーの場合は、各サービスのユニット数を入力し、「契約を作成」をクリックします。

5. 承認されると、バナーでサブスクリプションが確認され、登録手順が示されます。

6. *アカウントを設定*をクリックします。これにより、サブスクリプションを構成するためにNetApp Consoleにリダイレクトされます。



オファーを承諾したが登録を完了していない場合は、製品ページに戻ります。契約リストの場合は、「購入オプションを表示」をクリックしてオファーを表示し、「アカウントを設定」を選択します。

7. Sign in <https://console.netapp.com>コンソールアカウントを使用します。

8. ログイン後、<https://console.netapp.com/licenses/overview>。次のプロンプトが表示されます:

a. マーケットプレイス サブスクリプションの表示名を入力します。

b. サブスクリプションにアクセスできるコンソール アカウントを選択します。

c. [オプション] 既存のサブスクリプションの置き換えを有効にして、1つのアカウントの既存のサブスクリプションを上書きします。



▪ 交換は 1 つのコンソール アカウントにのみ適用されます。

▪ 複数のアカウントを同じサブスクリプションに関連付けるには、追加のアカウントを手動で構成します。

▪ 資格情報がサブスクリプションに関連付けられていない場合は、次のセクションの説明に従って手動で関連付けます。

9. 関連付けをクリックします。

10. フォームに入力して、サブスクリプションをコンソール組織に関連付けます。次に、[関連付け] をクリックします。
11. サブスクリプションを関連付けた後、[課金設定] タブに移動して選択します。
12. マーケットプレイスのサブスクリプション オプションを確認します。
13. 請求するマーケットプレイスのサブスクリプションを選択します。これは、オプションが複数ある場合にのみ適用されます。
14. 変更を保存を選択します。
15. 複数のハイパースケーラーに複数のサブスクリプションがある場合は、必要に応じてこれらの手順を繰り返します。

マーケットプレイスサブスクリプションと直接ライセンスの請求の詳細については、["請求設定に関するドキュメント"](#)。

NetApp Consoleの Azure プライベート オファーを承認してアクティビ化する

Azure ポータルで、NetApp Consoleの Marketplace プライベート オファーを承諾してサブスクライブします。コンソールで Azure 資格情報を構成します。

開始する前に

- NetApp の営業担当者と協力して、Azure 請求 ID のプライベート オファーを作成します。
- Azure Marketplace でプライベート オファーを受け入れるために必要なアクセス許可があります。
 - エンタープライズ契約 (EA): エンタープライズ管理者
 - Microsoft 顧客契約 (MCA): 請求先アカウント所有者 または 請求先アカウント共同作成者
- Azure Marketplace でプライベート オファーを購入し、サブスクリプションを作成するには、必要なアクセス許可が必要です。
 - 使用されている Azure サブスクリプションの サブスクリプション所有者 または サブスクリプション共同作成者
- 必要な権限を持っている場合、個人がプライベートオファーを承諾して購入することもできます。

Azure ポータルでプライベート オファーを承認してサブスクライブする

Azure サブスクリプションは、1 つの Marketplace サブスクリプションにのみ関連付けることができます。同じ Azure サブスクリプション内のワークフローに 2 つの異なる Marketplace サブスクリプションを使用する場合は、サブスクリプションごとに 1 つずつ、2 つの個別のコンソール アカウントを作成する必要があります。複数の Cloud Volumes ONTAP インスタンスがあり、異なるサブスクリプション間で課金を分割する場合は、サブスクリプションごとに個別のコンソール アカウントを作成します。

プライベートオファーを承諾して有効にするには、すべての手順を完了する必要があります。手順を省略すると、アクティベーションの問題が発生したり、二重充電が発生したりする可能性があります。



オファーの条件、価格、詳細に矛盾が見られる場合、またはどのオファーを受け入れるべきかわからない場合は、オファーを受け入れないでください。NetAppの営業チームにお問い合わせください。

オファーを複数回承諾して有効化すると、二重に請求されます。

手順

1. NetAppの営業チームから提供されたプライベートオファー リンクをクリックしてサインインします。リンクが利用できない場合は、Azure ポータルに直接サインインします。
2. Azure サービスから **Marketplace** を検索または選択します。
3. マーケットプレイス ページで、管理 セクションの **プライベートオファー管理** をクリックします。
4. プライベートオファーの詳細を確認するには、[表示 + 承認]* をクリックします。
 - a. プランの詳細、期間、*価格*が正しいことを確認します。
 - b. 詳細が正しくない場合は、登録しないでください。オファーを修正するには、NetAppの営業チームにお問い合わせください。
5. 確認して、「プライベートオファーを承諾」をクリックします。
6. *購入*をクリックして購入プロセスを完了します。



*購入*ボタンが利用できない場合は、必要な購入権限があることを確認してください。そうでない場合は、購入ウィンドウのリンクをコピーして、組織内の承認されたユーザーと共有してください。

7. 購入ワークフローでは、次のようにになります。
 - a. 使用する*Azureサブスクリプション*を選択します。
 - b. サブスクリプションが作成される*リソース グループ*を選択します。
 - c. 新しいサブスクリプションの*名前*を入力します。
8. 必要に応じて、タグ (製品、サイトの場所、ワーカロード定義、または命名規則) を設定します。
9. *確認して登録*をクリックし、詳細を確認してから*登録*をクリックします。
10. サブスクリプションが正常に作成されたら、「今すぐアカウントを構成」をクリックします。これにより、NetApp Consoleにリダイレクトされ、構成が完了します。



Azure 側の自動化は完了するまでに 30 秒から 5 分かかる場合があります。今すぐアカウントを構成するをクリックする前にページが閉じられていた場合は、Azure ポータルのサービスに戻ります。サブスクリプションは「保留中の構成」として表示されます。選択して設定を続行します。

11. リダイレクトされます <https://console.netapp.com>サインインを求められます。
12. ログイン後、次のページにリダイレクトされます。 <https://console.netapp.com/licenses/overview>。次のプロンプトが表示されます:

- a. マーケットプレイス サブスクリプションの 表示名 を入力します。
- b. このサブスクリプションにアクセスできるコンソール アカウント を選択します。
- c. オプションで、既存のサブスクリプションの置き換え を有効にして、1つのコンソール アカウント内の既存のマーケットプレイス サブスクリプションを自動的に置き換えることができます。



- この置換オプションは、単一のコンソール アカウントに制限されます。
- 複数のコンソール アカウントを同じマーケットプレイス サブスクリプションに関連付けるには、追加のアカウントを手動で構成します。

13. 関連付けをクリックします。
14. フォームに入力して、サブスクリプションをコンソール組織に関連付けます。次に、[関連付け] をクリックします。
15. サブスクリプションを関連付けた後、[課金設定] タブに移動して選択します。
16. マーケットプレイスのサブスクリプション オプションを確認します。
17. 請求するマーケットプレイスのサブスクリプションを選択します。これは、オプションが複数ある場合のみ適用されます。
18. 変更を保存を選択します。
19. 複数のハイパースケーラーに複数のサブスクリプションがある場合は、必要に応じてこれらの手順を繰り返します。

マーケットプレイスサブスクリプションと直接ライセンスの請求の詳細については、["請求設定に関するドキュメント"](#)。

NetApp Consoleの Google Cloud プライベート オファーを承認して構成する

Google Cloud コンソールのNetApp Consoleリストに対する Marketplace のプライベート オファーを承認します。コンソールで Google Cloud 認証情報を設定します。

開始する前に

- NetApp の営業担当者と協力してプライベート オファーを作成します。営業チームがオファー リンクを提供する必要があります。
- 請求先アカウントは無料トライアル中であってはなりません。無料トライアルアカウントではプライベートオファーを受け入れることはできません。試用版の請求アカウントを使用しようとすると、エラーが発生し、NetAppクラウド チームからのサポートが必要になります。
- オファーを承諾するには、次の Google Cloud 権限が必要です。
 - `roles/billing.admin` 対象となる Cloud Billing アカウントまたは Google Cloud 組織向け
 - `roles/viewer` Cloud Billing アカウントに請求されるプロジェクトの

Google Cloud でプライベート オファーを承諾する

Google Cloud プロジェクトは、1つの Marketplace サブスクリプションにのみ関連付けることができます。同じ Google Cloud プロジェクト内のワークロードに 2 つの異なるサブスクリプションを使用する場合は、サ

ブスクリプションごとに 1 つずつ、2 つの個別のコンソール アカウントを作成する必要があります。

プライベートオファーを有効にするには、すべての手順を完了する必要があります。手順を省略すると、二重請求などの問題が発生する可能性があります。



オファーの条件、価格、詳細に矛盾が見られる場合、またはどのオファーを受け入れるべきかわからない場合は、オファーを受け入れないでください。詳細については、NetApp アカウント チームにお問い合わせください。



すでにアクティブな PAYGO サブスクリプションまたは修正されたプライベート オファーがある場合は、承認手順を実行するだけで済みます。このような場合、マーケットプレイスは同じリスト内のプランを更新し、同じサブスクリプション ID を保持するため、コンソールのサブスクリプションの関連付けはそのまま維持されます。

手順

1. NetApp の営業チームから提供されたプライベート オファーのアクティベーション リンクをクリックします。リンクは次のようにになります。

<https://console.cloud.google.com/marketplace/private-offers/aaaaaaaa-bbbb-cccc-dddd-eeeeeeeeeee>

2. Google Cloud Marketplace にリダイレクトされ、オファーの詳細を確認できます。

a. 請求先アカウント

b. 製品: NetApp Console

c. オファーの詳細

d. 価格



プランの詳細、期間、価格を慎重に確認してください。何か誤りがある場合は、オファーを受け入れないでください。修正については、NetApp アカウント チームにお問い合わせください。

3. 情報が正確であることを確認し、利用規約に同意して、[同意する] をクリックします。
4. サブスクリプションの作成中は、読み込みアイコンが表示されます。
5. サブスクリプションが正常に作成されると、ポップアップ ウィンドウが表示されます: 注文リクエスト が **NetApp, Inc.** に送信されました。
6. **NETAPP, Inc.** に登録をクリックします。サブスクリプションの設定を完了するために、NetApp Console にリダイレクトされます。プライベートオファーが組織内の別のユーザーによって承認された場合:
 - a. Google Cloud Marketplace で、[注文] に移動します。
 - b. ステータスが 保留中 のオファーを見つけます。
 - c. 3 つのドットのメニューをクリックし、**NetApp, Inc.** に登録を選択します。
7. リダイレクトされます 'https://console.netapp.com' サインインを求められます。
8. ログイン後、次のページにリダイレクトされます。 <https://console.netapp.com/licenses/overview>。次の操作を行う必要があるポップアップが表示されます。
 - a. **SaaS** マーケットプレイス サブスクリプションの表示名を入力します。
 - b. サブスクリプションへのアクセス権を持つコンソール アカウントを選択します。

c. オプションで、1つのコンソール アカウント内の既存の Marketplace サブスクリプションを自動的に置き換える場合は、既存のサブスクリプションを置き換える を有効にできます。



- この置換オプションは、単一のコンソール アカウントに制限されます。
- 複数のコンソール アカウントを同じ Marketplace サブスクリプションに関連付ける必要がある場合は、追加のアカウントを手動で構成する必要があります。

9. 関連付けをクリックします。
10. フォームに入力して、サブスクリプションをコンソール組織に関連付けます。次に、[関連付け] をクリックします。
11. サブスクリプションを関連付けた後、[課金設定] タブに移動して選択します。
12. マーケットプレイスのサブスクリプション オプションを確認します。
13. 請求するマーケットプレイスのサブスクリプションを選択します。これは、オプションが複数ある場合にのみ適用されます。
14. 変更を保存を選択します。
15. 複数のハイパースケーラーに複数のサブスクリプションがある場合は、必要に応じてこれらの手順を繰り返します。

マーケットプレイスサブスクリプションと直接ライセンスの請求の詳細については、["請求設定に関するドキュメント"](#)。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。